

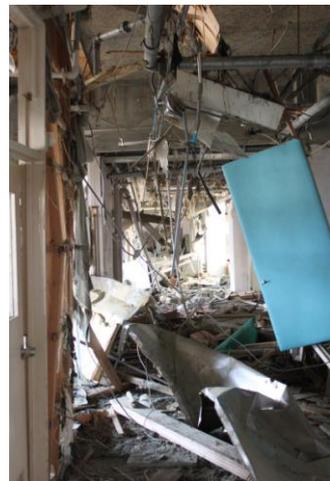
## 国保直診被災状況報告

### ○宮城県・公立志津川病院

建物の状況：壊滅状態

活動の状況：町内の運動公園内で仮設診療所を開設（平成 23 年 4 月 18 日診療開始）

医師は、常勤医と大学からの派遣







(仮設診療所)



○宮城県・気仙沼市立本吉病院

建物の状況：被災時は1階浸水、現在、院内使用可の状態まで復旧

活動の状況：1階で外来再開（平成23年4月13日診療開始）

院外処方再開（平成23年4月18日開始）

医療器材は浸水により使用不可（CT、心電図等）



○岩手県・陸前高田市国保広田診療所

建物の状況：壊滅状態

活動の状況：広田小学校内に仮設診療所を開設（平成23年4月11日診療開始）

医師は、常勤医



備考：現地で医療材料（縫合セット）支援の依頼があったので、公立甲賀病院に協力頂き、対応させて頂きました。

○岩手県・大船渡市立越喜来診療所

建物の状況：被災時は1階浸水、現在、院内使用可の状態まで復旧

活動の状況：外来再開（平成23年4月11日診療開始）



○岩手県・大船渡市立綾里診療所・大船渡市立歯科診療所

建物の状況：（歯科診療所）地震により被災し使用できない状態

（綾里診療所）地震により施設内の壁に亀裂等生じるも診療には影響なし

活動の状況：（歯科診療所）併設の保健福祉センター内で診療再開

（綾里診療所）通常診療



○岩手県・宮古市立田老診療所

建物の状況：壊滅状態

活動の状況：グリーンピア田老内に仮設診療所を開設

医師は、常勤医。現在、国境なき医師団より医師1名支援



=状況確認の流れ=

#### 4月18日

08:00-09:00

宮城県・涌谷町町民医療福祉センター（青沼先生と面会）

- ▶宮城県内の被災状況・支援体制等の整備状況について確認

10:30-11:30

宮城県・公立志津川病院

- \*現地：被災状況確認
- \*仮施設設置場所：病院準備室・仮設診療所確認（南三陸町総合運動公園内）
- ▶町内の運動公園(避難所)内に仮設診療所を設置し診療開始（4月18日より）
- ▶医師は、常勤医及び大学からの派遣

12:30-13:30

宮城県・気仙沼市立本吉病院

- \*現地：被災状況確認
- ▶外来診療のみ開始（4月13日～）
- ▶4月18日より院外処方再開（病院敷地横に薬局有）
- ▶常勤医が不在のため、徳州会（TMAT）により災害対策医療チームが支援（4月末で支援終了）
- ▶5月以降の医療の確保については、市から県に支援を要請し、兵庫県より医療支援が開始される予定で最終調整中。  
※その後の調整により、国診協及び全自病協による支援に変更となっております。
- ▶入院施設閉鎖により、病床は支援隊の宿泊場所として活用。

14:30-15:10

岩手県・陸前高田市二又診療所（被災無）

- ▶4月から週3日間の診療として、常勤医が赴任（医師は県立大船渡病院で週2日勤務）

15:40-16:00

岩手県・陸前高田市広田診療所

- \*現地：被災状況確認
- \*仮施設設置場所：仮設診療所確認（広田小学校内）
- ▶施設が壊滅状態であることから、小学校内に仮設診療所として診療を行っている。
- ▶復興に向けて診療所の移築等を検討する予定。その際の補助金等、費用に関する相談あり。災害に関する医療整備支援等の情報を整理し提供する旨伝える。
- ▶現地で医療材料（縫合セット）支援の依頼があったので、公立甲賀病院に協力頂き、対応。

16:50-17:00

岩手県・大船渡市立越喜来診療所

- \*現地：被災状況確認

- ▶建物内が津波により浸水し、医療機器類の大半が使用不可の状態。
- ▶外来再開（平成 23 年 4 月 11 日診療開始）

17 : 30-17 : 40

岩手県・大船渡市立綾里診療所

＊現地：被災状況確認

- ▶壁にひびが入るなど建物に被害を受けたが、診療には影響がなく、震災後もそのまま診療は行っている。

岩手県・大船渡市立歯科診療所

＊現地：被災状況確認

- ▶地震により、建物が被害を受け診療不可能に。隣接の地区センターに仮設を設けて診療しているとのこと（診療時間終了で関係者不在のため、綾里診療所看護師から聴取）。
- ※「大船渡市立綾里診療所」と「大船渡市立歯科診療所」は同じ建物内の施設である。

## 4月19日

09 : 30-10 : 30

岩手県・宮古市立田老診療所

＊現地：被災状況確認

＊仮設施設設置場所：仮設診療所確認（グリーンピア田老内）

- ▶常勤医師が在宅（往診）のため不在。代わって支援に来ている医師（国境なき医師団：青森県弘前大学第1内科医師）が対応。
- ▶支援等の依頼等、必要に応じて常勤医から後日連絡する旨の回答。その際、常勤医の気持ち等を代弁すると、人的派遣（内科医）の支援を求めていると思われるとのこと
- ▶避難所併設ということもあつてか、待合室は高齢者で行列になっている状態。

15 : 00-16 : 00

岩手県・国保藤沢町民病院（佐藤先生と面会）

- ▶地震の影響としては、停電及びエレベーター停止
- ▶近隣地域の支援状況について情報について確認
  - ①当初、藤沢町民病院を基点として、自治医科大学及びプライマリケア連合学会が医療支援を開始し、現在では、自治医大は南三陸町を支援するため、近隣の登米市に拠点を移動。プライマリケア連合学会は、そのまま気仙沼市を支援している。
  - ②気仙沼市と藤沢町が立地的に近いことから、気仙沼の住民が藤沢町民病院の外来に受診する方が増えてきている。